



DV加害者(更生)プログラム

無料

～一人ひとりの幸せのために～

講師: 佐々木浩介氏

臨床心理士 (武井内科クリニック)

産業カウンセラー 米国 NLP 協会認定 NLP マスタープラクティショナー 公認心理師

世界経済フォーラム発表による、男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数の2022年における日本のスコアは、146か国中116位(前回は156か国中120位)です。

DV被害者支援の会アミーチが、関わるDV問題もジェンダーバイアスが、大きく関わっています。

今回のテーマは、DV加害者(更生)プログラムです。従来、DV被害者支援は、加害者の下を離れた被害者に対する支援を中心に行われ、プログラムを復縁の駆け引きに使う懸念もあり、否定的評価がなされてきました。その後、海外や我国での民間団体での取組、加害者と同居せざるを得ない被害者への支援、被害者が逃げないで済む支援方法の必要性が、平成28年の内閣府「配偶者等に対する暴力の加害者更生に係る実態調査研究事業」で示されました。平成30年から令和元年の児童虐待死亡事件が、配偶者に対するDVだけでは無く、児童虐待を伴っていたことから、子どもの安全安心確保の観点からも必要であるとの認識が高まり、内閣府は、先行実施を経て、令和5年度、加害者が希望すれば、全国どこでも実施できる体制を整備することを示しました。そこで、今回、プログラムについて、学習の機会を設けることにしました。

日 時: 令和5年2月18日(土) 13:30～

受付

14:00～15:30 講演

場 所: 鹿屋市市民交流センター2階 ギャラリー (リナシティかのや)

対 象: ジェンダー平等、DV、児童虐待、男女共同参画の問題に興味のある方々、
地域で人権擁護活動をされている方々

主 催: DV被害者支援の会 アミーチ

後 援: 鹿屋市 鹿屋市教育委員会 県大隅地域振興局

肝属保護区保護司会 市更生保護女性会 国際ソロプチミスト鹿屋

※問い合わせ DV被害者支援の会 アミーチ

TEL 0994-45-6000(早川)

参 加 申 し 込 み

★ セミナーに参加します

先着 50 名

氏 名 ()

連絡先・電話かメール()

所 属 ()

*ご連絡先は、当日の天候等による急な連絡のときに利用させていただきます。

情報保護に関する取り扱いにつきましては、適切な保護と利用に努めます。

また、この目的以外に利用することはありません。

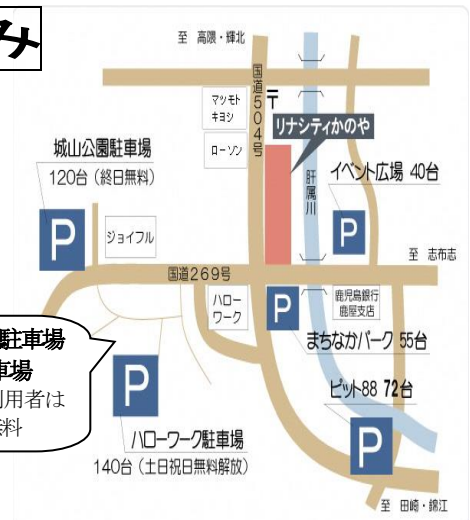
※ 申し込みは、上記に記載の上、

FAX(0994-45-6001)又はメール

hayakawa@hayakawahouritsu.jp で、

R5/2/13(月)までにお願いします。

・かのやイベント広場駐車場
・まちなかパーク駐車場
リナシティかのや利用者は
認証で3時間30分無料



DV被害者支援の会アミーチの活動

- デートDV出前講座
希望された中学校・高校で、毎年行っております。
- DV被害者支援者講座の開催
- 相談活動
メールまたは、電話で相談の予約をしてください。
(無料) ☎ 0994-45-6000
hayakawa@hayakawahouritsu.jp



自分を大切に生きてみませんか？

怖い思いを我慢していませんか？

殴られているのを恥じてはいませんか？

嫉妬は愛ではありません。

殴る、蹴る、突き倒す、大声で怒鳴る、

脅す、外出させない、メールをチェックする、

言葉で馬鹿にしたり、無視する。

生活費を渡さない、無断で借金する。

SEXの強要、避妊に協力しない



あなたに暴力をふるう権利は
誰も持っていません。

あなたは、悪くありません。



DV (ドメスティック・バイオレンス) とは、
配偶者や恋人等から受ける暴力で、**犯罪**です。
個人的な理由だけで起こることでは無く、
女性に対する差別的な社会構造によるものです。

悩んだら相談



パープルリボンってなに？

パープルリボンは、DV(ドメスティック・バイオレンス)をはじめとした女性への暴力撲滅を願う国際的なシンボルです。